

# 河内長野市外国人観光客誘客方針〈概要版〉

## はじめに

近年の外国人観光客の増加に伴い、来訪する外国人の属性、目的やニーズ、観光情報の収集方法が多様化

「河内長野市観光振興計画」におけるインバウンド施策を具体化  
戦略的に展開

河内長野市  
外国人観光客誘客方針

## 来阪外国人旅行者の現状

訪日外国人旅行者数：平成29年 2869万人  
⇒平成25年 1036万人 に対し約2.5倍  
来阪外国人旅行者数：平成29年 1111万人  
⇒平成25年 263万人 に対し約4.0倍

⇒平成30年来阪者数：1200万人超(推計値)

今後も更なる外国人旅行者の来阪が見込まれる

## 本市の外国人旅行者の現状

駅前観光案内所での外国人案内件数：平成29年度 387件  
⇒平成27年度 177件  
河内長野市での外国人宿泊者数：平成29年度 6958人  
⇒平成27年度 5526人

本市の外国人旅行者数は増加傾向にあるが、来阪している外国人旅行者の多くは、大阪市内に集中していると想像される

## 河内長野市観光振興計画

### 基本方針2

観光客目線の情報発信・観光コンテンツの創出

### 戦略③

外国人観光客に適した観光情報の提供

増加している外国人観光客を呼び込むため、ニーズ把握と、受入環境の充実に努めるとともに、多言語化した観光ツールの発信など、外国人観光客に適した観光情報の提供を図ります。

## これまでの取り組み

### A. ニーズ・実態把握

○外国人観光入込客数の調査

課題

プロモーション方策の不明確性

### B. 観光ツールの発信

○情報発信ツールの多言語化  
○他事業者と連携した情報発信

課題

本市への認知度不足

### C. 受入環境の充実

○テクルート観光トイレの洋式化

課題

市内全体での受入体制の整備

## 今後の取り組み

